

## 育児をする母親と活動を開始

「Firste」とは「First Step（第一歩）」の造語です」という光井祐子さんは、この冬に呉市から廿日市市に移り越してきました。本市に移り住む前、他市から呉市に引越した光井さんは、多忙な夫に育児を手伝ってほしい気持ちよりも仕事の邪魔をしたくない気持ちがあり、家族以外の近隣の人にもっと頼ることができればと感じていました。そこで、自分も含め、「育児でやりたいことができない、息抜きができない」「本来楽しいはずの子育てが辛い」と悩んでいる母親が、孤立することなく地域と

もつながり、自己実現に向けた第一歩を踏み出すきっかけづくりを



したいと考え、未就学児を育てている母親たちと集まって、平成28年4月に任意団体「Firste」を発足しました。

### 子育て当事者が欲しいことをつくる

呉市では、いくつかのイベントを開催したFirste。「KZUKUフェスタ」では、普段から地域の人との関わりを大切にするため、子どもから高齢者、障がいのある人でも参加できるスポーツなどを行いました。「親子にやさしいお店屋さんのオープンゼミ」では、子どもと保護者が八百屋などのお店の人やお客さんと触れ合うことで、地域の人とつながるきっかけづくりに取り組みました。「コアメンバーは10人ほどですが、メンバーの周りの人も面白いと思ったら参加してくれる。普通の主婦でも社会の役に立てる、人に喜んでももらえることができる」と分り、活動し続けることで、できることが増えてくることにやりがいを感じます。

### 新しい働き方をつくりたい

光井さんは、商工会議所青年部が募集した「廿日市ビジネスチャレンジコンテスト」で女性部門の最優秀賞を受賞しました。廿日市市でも、これまで行ってきただようなイベントやワークショップを企画し、Firsteの活動の幅を広げて、「子育てが共存するワークシェアの仕組みづくり」をしていきたいと考えています。

「育児・介護などの家庭の事情がある人や特別な資格がない人、長年勤めた会社を退職した人でも、スキマ時間の中で柔軟に働くことができる土壌を作りたい。未就学児を連れながらできる仕事や主婦経験そのものが社会的価値になる仕事などを多様な事業者に抽出してもらい、事業者側の人手不足や時間外労働の削減をサポートする多世代のチームを作りたいです」。

その実現のために、「しごと共創センター」や商工会議所に相談したり、しゃもじん創業塾などにも通いながら廿日市市でもつながりをつくり、思いに共感してくださる協力者と知恵を出し合って考えていきたいです。母親だけではなく、多世代の地域住民が働き続けられ、地域のつながりと役割を持って生き生きと暮らせる仕組みを一緒に作って作り上げる仲間を募集しています」と光井さんは話しました。



一辺1光イン動こすく  
読み月らインるまき  
元読3かのユ見さご  
次をと(ゆ)んユ見さご  
2ドむ日井タ画とぜだ  
さい。

## はつかいら人

vol.38

廿日市市で輝く人を紹介します

ファステ  
「Firste」代表

みつ ゆう こ  
光井 祐子 さん

### 編集後記

平成30年度広島県広報コンクール1枚写真の部で、平成30年広報はつかいち5月号の表紙が、最優秀賞に選ばれました。これからも、市から市民の皆さんへのお知らせが一方通行とならないよう、興味を引き、手に取ってもらえるような写真の撮影に心掛けていきたいと思っています。

澁谷 里香

今回の特集で伺った、仕事と育児などの間でたくさん苦労もされてきたであろう皆さんの経験談は、人生の先輩からのアドバイスとしても大変参考になるお話ばかりでした。初めて特集を担当し、多くの人に協力していただき、何とか形にすることができてほっとしています。ありがとうございました。 石田 尚子

### 人のうごき

前月比

総人口	117,375人	(- 81)
男	56,450人	(+ 26)
女	60,925人	(- 107)
世帯	51,835世帯	(- 61)

(平成31年2月1日現在、外国人を含む)